

1. 件名：「志賀原子力発電所2号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（60）」

2. 日時：令和4年9月2日（木）10時30分～11時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、野田上席安全審査官、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、松末技術参与

北陸電力株式会社：小田常務執行役員 他9名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<本年8月30日に受取済み>>

- ・ 志賀原子力発電所2号炉 敷地の地質・地質構造について  
敷地内断層の活動性評価（コメント回答）
- ・ 志賀原子力発電所2号炉 適合性審査コメントリスト  
【敷地の地質・地質構造】
- ・ 志賀原子力発電所2号炉 適合性審査コメントリスト  
【敷地周辺の地質・地質構造】

【本年8月30日受取録】

<https://www2.nra.go.jp/disclosure/meeting/ETS/index.html>

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁のカイダです。おはようございます。それでは今日今から です。ね。志賀原子力発電所 2 号炉、
0:00:11	敷地の地質地質構造について、敷地内断層の活動性評価のコメント回答 の
0:00:19	ヒアリングをしたいと思います。
0:00:21	これ前回のヒアリングやった後の、やりましてその分の
0:00:26	一部修正という扱いかないと思います。
0:00:30	まず事業者の方から資料の確認と説明の方をお願いします。
0:00:39	はい。北陸電力の吉田です。本日はよろしく願いいたします。初めに 資料の確認をさせていただきます。審査資料としては、
0:00:47	A4 の横の厚い本冊の 1 点となります。
0:00:51	その他本日の参考として、敷地面の断層と敷地周辺の断層の審査、それ ぞれの
0:00:58	コメントの一覧表をおつけしてございます。それでは本資料の内容に基 づきまして、前回 18 月 18 日のヒアリング以降に修正しました点を中心 に、
0:01:09	ご説明いたします。時間のほうは、15 分証紙を超える程度を予定してご ざいます。
0:01:16	まず私の方から資料全体を通して、見直した点と、目次前の概要の箇所 の修正した点について説明いたします。まず資料全体をを通して見直し た点ですが、評価文、
0:01:30	等で用いる言葉遣いですね。
0:01:33	前回、資料の中で統一されていないというご指摘を踏まえましたので資 料全体をチェックし、
0:01:39	そういう重要な評価部につきましては、統一化を図ってございます。
0:01:44	次に大きな変更点としまして、新たに鉱物脈のデータを追加してござい ますので、
0:01:50	この点につきまして最初に私の方から説明いたします 8 ページの方ご覧 ください。
0:01:56	8 ページの方ここはですね、計 18 階級の断層の海岸部の断層の計 18 の 最新面を横断する鉱物脈データを、
0:02:06	新たに 1 ヶ所追加してございます。この K18 につきましては、前回のヒ アリングで、前のページですね、7 ページで示した 1 ヶ所を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:15	を追加したということを説明していただきましたが今回、さらに2ヶ所目のデータとして8ページのデータを追加してございます。
0:02:24	このデータの詳細につきましては、この後本文で説明いたします。
0:02:28	すいません9ページの方です。
0:02:31	ここでは敷地内断層と福浦断層のY面の不連続箇所の比較の評価ですが、
0:02:38	右の下の四角、福田断層で見られる2種類の不連続につきまして、前回ご指摘を踏まえまして、2種類がありますので、パターンBパターンとしっかり明確に区分して、
0:02:50	本文でもわかりやすく説明してございます。
0:02:53	16ページの方ご覧ください。
0:03:01	はい。中ほどの下のK-2、Kさん、ここで紫色の文字があります。
0:03:07	この箇所は、この後本文で説明しますが本文の記載の適正化に伴いこの表中でも反映してございます。
0:03:16	また、今ほどの計18の新データにつきましても、
0:03:19	H0.2、60行と、ここを追加してございます。
0:03:24	それでは引き続きまして詳細な変更点の内容につきまして、イシダの方から説明させていただきます。
0:03:32	北陸電力1社です。
0:03:33	それでは21ページ以降の資料につきまして、前回のヒアリングからの変更点を中心にご説明いたします。
0:03:40	まずコメントNo. 126番の回答に関する変更点につきまして、22ページをお願いいたします。
0:03:53	こちらは鉱物脈法の評価に用いた薄片の一覧表になりますが、今回、K18に、1-0.2の60個が、データとして追加されましたので、こちらを追加してございます。
0:04:06	また、表の整理といたしまして、最新面が一つしか認められない場合の薄片もございまして、
0:04:12	最新面1と最終面2のマスを一つにまとめて表示するように修正をしております。
0:04:19	さらに、表の凡例を右に記載してございますが、この丸岸形四角で書いてある記載につきまして、表現を適正化してございます。
0:04:30	次に13ページをお願いいたします。
0:04:37	前回審査会合資料で示しておりましたこの最新面の認定の考え方のページにつきまして、今回の資料にも追加してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:45	これにつきまして左下の最新面の特徴の部分のところに、紫色で追記をしてございますが、最新ゾーン中で抽出したすべてのY面の中から、この最新面を認定していると。
0:04:58	いうことを明記しました。
0:05:00	さらにその左下に紫色で※2を追加しまして、最新面の名称につきましては、ボーリング孔ごとに確認したものから順番に、最新面1、最新面2と、
0:05:12	名前をつけているということを追記してございます。
0:05:17	次に56ページをお願いいたします。
0:05:28	こちらは、2のG-1.5の80行の薄片観察結果となりますが、
0:05:35	右下の直交ニコルの薄片を見ていただきますと、
0:05:39	矢印で指した位置で最新面の延長位置に線状の粘土鉱物が認められますが、
0:05:45	こちらは、直線性連続性に乏しいことから、せん断面ではないと。
0:05:50	判断した旨を記載してございます。
0:05:53	また福浦断層でも同様に、このような線状の粘土鉱物が認められますが、この薄片で認められるようなものとは異なりまして、直線性連続性がよいことから、せん断面と、
0:06:05	判断している旨も横に※で記載しておりまして、この詳細な観察結果につきましては、コメントNo. 127番の回答部分で説明してございます。
0:06:17	こちらの追記に関しましては、83ページ。
0:06:21	にありますK-18の1-0.4715孔の薄片②でも同様な線状の粘土鉱物が見られますので、同様な解釈を行っておりますので、この追記をしてございます。
0:06:36	続いて97ページをお願いいたします。
0:06:47	こちらは今回追加した計18の1の0.2の60個の薄片の評価結果となります。
0:06:55	この薄片でも右下のスケッチ、薄片写真にありますように、粘土鉱物が最新面を横断して分布し、
0:07:02	最新面が不連続になっており、
0:07:05	不連続箇所の粘土鉱物に変位変形が認められないことを確認しました。
0:07:11	また、他の薄片でも同様ですが、右下の写真の吹き出しに記載の、観察結果の1ポツ目のところで、これまでは、せん断面引きずり等は認められないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:23	このような表現を用いていましたが、表現の統一と、
0:07:26	という観点で、変位変形、括弧せん断面引きずり等は認められないというふうに記載することといたしました。
0:07:39	98 ページには、薄片を作成したボーリングコアブロック写真を示しております、
0:07:46	99 から 101 ページには、薄片の観察結果を示しており、
0:07:52	最新面が一つ認められております。
0:07:57	抜いて 102 ページから 105 ページには、
0:08:00	分析や観察の結果、I S 混合層が認められたことを記載してごさいます。
0:08:09	106 ページをお願いいたします。
0:08:18	あ、すみません、こちらちょっと画像見られてるんですけども音声届いてますでしょうか。
0:08:23	はい声もそちらの映像もしっかり届いてます。
0:08:29	すみません、こちらだけの問題のようなので、進めさせていただきます。
0:08:33	すみません。それでは 106 ページをお願いいたします。
0:08:40	こちらは、最新面と I S 混合層との関係を確認しました。3 位の観察結果となっております、不連続箇所の粘土鉱物に変位変形は認められないと。
0:08:52	いうことを確認した範囲になっております。
0:08:56	107 ページには、拡大して観察した写真。
0:09:00	いや、108 ページには、この 8 件の改善写真を示しております。
0:09:06	109 ページ以降には、観察や分析データを参考として添付しております、
0:09:12	109 ページ、110 ページには、条線の観察結果、
0:09:16	111 ページと 112 ページには、X R D 分析のチャート。
0:09:21	113 ページには、E P M A の分析結果、
0:09:24	114 ページには、15° 刻みの改善写真を掲載させていただいております。
0:09:31	追加した薄片の説明は以上となります。
0:09:35	次にコメント N o. 127 番の回答における変更点についてご説明いたします。
0:09:41	145 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:48	こちらは、福浦断層の薄片の観察結果となっておりますが、右の直交ニコルの薄片写真から矢印で記載しておりますが、
0:09:57	福浦断層の薄片には明瞭なY面やP面が認められますが、具体的にどの部分を明瞭なP面としているかというところを詳細に記載しまして、
0:10:08	図中にもピンク色の破線で囲って表示しております。
0:10:13	他の薄片でも、メールの引きずりの例として示していた場所には、同様な対応をさせていただきました。
0:10:20	次に、169ページをお願いいたします。
0:10:30	ここでは、敷地内断層と福浦断層のY面の不連続箇所について比較した結果をまとめたページを追加しております。
0:10:38	敷地内断層は、IS混合層により不連続となっておりますが、
0:10:43	福浦断層のY面の不連続箇所は、マルAとマルBの2パターンに分類されると。
0:10:49	いうことを明記しました。
0:10:52	さらにパターンAにつきましては、不連続なY面がRONEみずらされているパターンとなっておりますが、これは、近接する相対的に活動の新しい連続的なY面の活動の痕跡であるRONE面によって不連続と。
0:11:07	なっていることから、この不連続なY面ということ、不連続なY面は、最新面ではないと。
0:11:13	いうことを追記しました。
0:11:17	次に174ページをお願いいたします。
0:11:24	こちらは敷地内断層と福浦断層の薄片で粘土鉱物がY面を横断しているように見える場所を比較したページとなっておりますが、
0:11:33	敷地内断層の例として、前回のヒアリングでは、別にS6を例として示していました。
0:11:40	今回、よりわかりやすいものとして、S4の委員の8.60孔の薄片を示すこととしました。
0:11:48	Y面を粘土鉱物が横断して、不連続になっており、不連続箇所の粘土鉱物に変位変形は認められないと。
0:11:56	いう我々の解釈に変更はございません。
0:12:00	175ページには、このS4の薄片の詳細観察結果を示しております。
0:12:08	次に177ページには、
0:12:11	福良断層の大坪川ダム右岸北道路の詳細観察結果を示しておりますが、
0:12:18	ここに線状の粘土鉱物を伴うY面が認められますが、この位置について、緑線で加筆した写真を追加してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:28	179 ページでも、同じ発見で違う範囲を示しておりますが、同様な加筆を行っております。
0:12:37	コメント No. 127 番の回答に関する変更点は以上となります。
0:12:42	続いてコメント No. 128 番の回答に関する変更点を説明いたします。
0:12:48	182 ページをお願いいたします。
0:12:54	上の (1) の四角の中の相違点を整理した中で、
0:12:59	1 ポツ目に、計算以外の評価対象断層には、粘土状破碎部が認められ、
0:13:04	計算は固結した破碎部のみからなるということを記載しておりますが、敷地内断層全体で見た場合は、計算以外にも固結した破碎部のみからなる断層が、
0:13:14	認められるということで、その旨を追記しております。
0:13:18	また、この下の (3) 、
0:13:21	形成環境から推定した活動性評価。
0:13:24	の欄につきましては、破碎流動が認められる固結した破碎部の形成年代は、明確に判断できないと。
0:13:32	いう点を追記しまして、
0:13:34	(4) のまとめで、主たる根拠である M の 2.2 項による、渦脈法による評価と整合するデータであるという扱いであることがわかるように修正いたしました。
0:13:48	184 ページと 185 ページを見開きをお願いいたします。
0:13:55	こちら敷地内断層全体で見た場合は、先ほどご説明した部通り計算以外にも、固結した破碎部のみからなる断層があると。
0:14:03	ということで、これがわかりますように、敷地内断層全体の性状データを整理した断層一覧表と位置図を追加しております。
0:14:14	186 ページの破碎部の形成プロセスの図中に関しましても、評価対象断層以外の敷地内断層も加えて、表示するように修正いたしました。
0:14:26	次に 188 ページをお願いいたします。
0:14:32	今回計算の破碎部が固結していることを補強するデータといたしまして、以前、越智氏、お示ししていました、粘土状破碎部と固結した破碎部で行った針貫入試験の
0:14:44	結果をまとめたページを追加しております。
0:14:47	粘土状破碎部と固結した破碎部では、明らかに硬さが異なっておりまして、K さんの固結した破碎部は、他の評価対象断層と同程度の硬さを有していることを確認しております。
0:15:00	続いて、189 ページをお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:06	こちらはエックス線回折分析の結果を整理したものになりますが、こちらに、母岩で行った分析結果を追加しまして、母岩には輝石類が含まれていると。
0:15:16	いうことを追記しております。
0:15:19	これを踏まえまして、190 ページの高い干渉色を呈する鉱物の分析結果の示したページになりますが、
0:15:28	こちらは分析の結果、単斜輝石であると判断しておりますが、この構図については、母岩由来の鉱物であると。
0:15:36	判断している旨を追記してございます。
0:15:40	また、191 ページから 193 ページには、この鉱物の E P M A 分析の結果を示しておりますが、こちらに、右下にダイアグラムを追加しまして、
0:15:52	この結果からも、我々がこの構図を単斜輝石であると。
0:15:56	あんな一言がちっと整合したデータであるということを確認しております。
0:16:03	続いて 201 ページをお願いいたします。
0:16:13	こちら M の 2.2 項の鉱物脈法による評価結果をまとめたページとなりますが、
0:16:18	当社の評価がわかるように、がん編菅野気質中に網目状に分布する A の構図や、がん編の縁辺から内部まで連続的に認められる脈状の粘土鉱物が、
0:16:29	わかるような箇所のスケッチ、写真に変更をしております。
0:16:35	次に、223 ページ、224 ページを、
0:16:43	あ、すみません 223、4 ページをお願いいたします。
0:16:47	これはがん編の縁辺から内部まで連続的に分布する脈状の粘土鉱物が認められる箇所になりますが、前回の資料は 223 ページの箇所でしたが、今回 224 ページの 3 ヶ所も追加して示しております。
0:17:04	続いて、235 ページをお願いいたします。
0:17:15	こちらのページ以降に、2-ロと H、
0:17:19	のデータを参考としてつけております。
0:17:21	A 系につきましては、ボーリング調査で深部に粘土状破碎部が認められたため、その時点での鉱物系による評価を行っております。
0:17:30	ただ、露頭につきましては、K さんと同様に、固結した破碎部のみから、
0:17:35	なっておりますため、なっているため、破碎流動が認められまして、計算の形成環境から推定した活動性評価と同様な評価が可能であった。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:46	ということから、
0:17:48	粘土状破碎部のところで行った鉞物法の結果に整合する参考データの位置付けで、こちらにつきましても評価を行っておりました。
0:17:57	今回、計算の形成環境から推定した活動性評価の評価結果の記載を見直したため、この経緯の評価結果についても、あわせて見直しを行ったため、
0:18:07	今回データをお付けしたという形でございます。
0:18:12	次に 144 ページをお願いいたします。
0:18:20	すいません、243 ページをお願いいたします。
0:18:25	このページ以降には、これまで示していましたが、断層ごとの活動性評価のまとめのうち、今回のコメント回答に伴い変更が必要となりました。
0:18:36	S2S6、K2、3K18 の活動性評価のまとめを説明してありまして、変更箇所につきましては、紫色で記載してございます。
0:18:49	最後に 254 ページをお願いいたします。
0:18:57	こちらは敷地近傍の審査会合でいただいた敷地周辺の安山岩類の名称に関するコメント回答となりますが、
0:19:05	今回の敷地内の資料から反映が必要な箇所があるため、回答資料を追加しております。
0:19:11	255 ページをお願いいたします。
0:19:15	これまで当社では、能登半島に広く分布する新第三期中新世の火山岩類について、穴水累層と区分をしておりました。
0:19:25	今回 1 者の表に文献調査結果を整理しまして、最近の文献では、穴水累層の名称は用いられていない、用いられていないということから、
0:19:35	今後は、穴水累層という名称を用いず、甲州山安山岩類と別所だけ安山岩類に区分して表記することといたします。
0:19:45	なお、敷地及び敷地近傍陸域に分布する安山岩類については、別所だけ安山岩類に対比されるということから、今回の資料では、穴水累層を別所だけ安山岩類に置き換えております。
0:20:00	256 ページには、今回の変更に伴いまして修正した。
0:20:04	敷地周辺陸域の地質層序表を示しております。
0:20:08	資料の説明は以上となります。
0:20:16	原子力規制庁のカイダです。
0:20:19	それではですね説明いただいた資料、またこちらの方から、
0:20:24	何点か確認させていただきます。
0:20:28	衛藤。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:30	まずでは、9 ページお願いします。
0:20:38	9 ページのこの
0:20:41	前回の、
0:20:44	ところから修正があって、二つのパターンがあるということで、整理されたっていうところを
0:20:50	その点承知しましたこれで
0:20:54	わかりやすくはなったと思います。
0:20:56	ただですね下のこの旧日英箱書きの、
0:21:01	A と B なんですけど、
0:21:03	ちょっと何か表現ぶりのなところが、
0:21:08	なんですけど、が近接する相対的に新しく活動の新しい Y 面の活動の
0:21:17	痕跡による不連続箇所。
0:21:21	ていうところなんですけど、
0:21:24	これ、何か言わんとしてることはわからなくもないんですけど、
0:21:30	何かちょっとこう、ぱっとこうイメージできない。
0:21:33	んですけど、近接する相対的に新しい、
0:21:39	Y 面っていうのは、近接するっていうのはこれは、
0:21:43	どこ、Y 面同士が近接してる上と下で近接してるっていう。
0:21:48	そういうことでいいんでしょうか。
0:21:54	北陸電力津守です。
0:21:56	9 ページの写真で言いますと、
0:22:00	右の大きい四角の中の F K1 項、
0:22:03	のところの直交ニコルの写真。
0:22:05	ですけども、近接するというのが、今この
0:22:09	水色の破線で囲っているところが不連続箇所になりまして、その上下にある Y 面が近接するという意味ではなくてですね、その上盤側に行きますと、上から下まで連続的に認められる概念がございます。
0:22:23	この連続的に認められる Y 面と、今破線で示してます不連続な箇所が認められる Y 面、この二つが近接すると。
0:22:31	いう意味で使っております。
0:22:33	以上です。
0:22:37	はい規制庁のカイダです。
0:22:40	ということをここに書いてあるのは、
0:22:43	最初、
0:22:45	平行してる Y 面があってそのこの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:49	間をある場面が、
0:22:53	R O N E面が何なんですか。
0:22:56	橋渡ししてるとそういうそういうイメージ。
0:23:00	って書いてあるんでしょうか。
0:23:04	北陸電力スモリです。
0:23:06	イメージとしましては下にあります模式図。
0:23:10	を見ていただくとこのイメージをしておるんですけども、この模式図で言います、一番下の外面、一番下に書いてある、左から右にまっすぐ書いてある場面、これが
0:23:20	我々のこのマルAのところと言います。相対的に活動の新しい概念になってまして、これによって形成されたR、この式でいうR面というのが、その一つ上の、
0:23:32	Rによって切られているY面が書かれていると思うんですけども、
0:23:38	このように、下にある連続的な面の活動によって形成されたR面によって、相対的に古い場合面が切られていると。
0:23:47	いうふうに、そういう模式図をこの文献で言っておりますので、こういったものと同じ形状が我々のこの薄片、
0:23:54	でも見られていると。
0:23:57	いう解釈で、させていただきます。以上です。
0:24:00	はい。規制庁のカイダです。
0:24:02	前は途切れてるY面っていうのが少し互い違いになっててそれで、何かそこをある盤面が何て言うんすかね。
0:24:16	橋渡ししてるという、なんかそういうようなイメージで聞いてたんですけど。
0:24:21	そうではなくて、
0:24:24	Y面が何本かあって、
0:24:28	新しく動いたやつの横のやつが、
0:24:35	何点かある場面が、そこから出て来る場面が隣のY面を切っちゃったというそういうイメージに。
0:24:41	前々回からもそんな説明でしたっけ。ちょっとそこがはっきりしてなかったんで確認なんですけど。
0:24:50	グループ電力スモリです。イメージとしては今先ほど上間カイダさん言われました通りでして、前回会合のときに、乗り移ったという表現をされておまして、ちょっとそこは我々とすいません説明が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:03	うまくマッチしなくて申し訳なかったんですけども、乗り移ったという と、おそらくYとRが同じタイミングで動いたという、そういうイメー ジかな、押しておられたかなと思うんですけども、解釈としましては、
0:25:14	隣に新しいY面、
0:25:17	が動いたときにできた場面で、
0:25:20	古井岩根が切られたと。
0:25:22	ずらされたドレライトが切られたという、そういう解釈をしてございま すので、乗り移ったというよりは、新しい場面の活動の痕跡によって切 られたと、そのように解釈してございます。
0:25:32	以上です。
0:25:34	規制庁のカイダです。わかりましたじゃ。
0:25:36	ちょっとそこは今のこの丸栄の数、この書き方だと今、
0:25:41	なかなかとらえられなくてですね、
0:25:45	今口頭でもおっしゃったように、
0:25:48	新しいやつが隣んから出てきた画面が古いY面を
0:25:53	切ったとか、
0:25:55	何かそれによってちょっとずらされたとか何かそういった表現がない と。
0:26:00	なかなかとらえられないのと、
0:26:02	あと、あとそこの下の運営と、
0:26:05	文献から持ってきた図の下から2本目の線のこの部分。
0:26:11	を考えてんですよみたいところがもうちょっとわかるように何か、
0:26:16	何かちょっと補助、補助線じゃないんだけど、ちょっと追記をお願いし たいんですけどいいですか。
0:26:25	クリブ電力スモリです。はい。承知いたしました。熊崎の頭に出してく るところの中身がですね170ページの方に、
0:26:34	会社も含めて丁寧に書いてございまして、ここですと、蓋丸目の上の四 角の蓋丸目の5行目の後半、
0:26:43	ですけども、
0:26:44	よって以下ですね、不連続な概念は、近接する相対的に活動の新しい概 念の活動の分析にずらされて、不連続となっていると、出されるという そういうキーワードも、
0:26:55	書いてございましてこういうところも頭のところでもしっかり読み取れ るような形で、反映させていただきまますし、模式図のどの部分を見て、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:04	どの部分に対応すると考えているのかというところも、わかるような形で修正させていただこうと思います。以上です。
0:27:11	はいカイダです。ではよろしくお願いします。なんで9ページのところもそうなんですけどこのマルA0B、
0:27:19	はこうなんですよってというのは、その後ろの、
0:27:21	170ページ何ページとかそのあたりもあると思うので、
0:27:26	そっちの方も同じように、お願いします。
0:27:30	それとあとマルBの方なんですけど9ページの、
0:27:34	これも、
0:27:35	ちょっとハロイサイト等による不連続箇所ってというのが、
0:27:39	そうなんかもしれないですけど、前回の話だと、
0:27:44	後からできてそこを埋めちゃったというようなそんな話だったと思うんで、
0:27:51	ハロイサイト等による不連続箇所括弧で、後期更新世以降に生成と書いてあるんですけど、
0:27:57	それだとかうなんか後からできて埋めたんで不連続になってんだっていうのが、この一文だとなかなかとらえられないので、
0:28:06	そこもちょっと表現工夫していただきたいんですけどいいですか。
0:28:12	9電力のです。はい承知いたしました。その辺りもですねでき方をどういふふうを考えて不連続になったかというところまで、わかるような少し丁寧な記載を心がけたいと思います。以上です。
0:28:26	はい、ではよろしくお願いします。
0:28:29	では次のページの10ページをお願いします。
0:28:36	この10ページの結論のところなんですけど一番下、
0:28:42	下の方の結論のところですかね。
0:28:45	川井面を横断しているように見える箇所は粘土鉱物に扇状の連続物を伴う。
0:28:51	Y面が連続的に認められると。
0:28:55	ということで、衛藤。
0:28:58	ここの検討ってというのは、
0:29:00	なんかはワイン面を横断して、
0:29:03	粘土鉱物があって、それは敷地内のやつと同じじゃないかっていうそうじゃないんだっていう、
0:29:10	説明だったと思うので、
0:29:12	最後のところも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:16	横断してんじゃなくてちゃんと
0:29:18	切ってるんだとY面が認められるっていう、
0:29:22	ことでそういうことなんかもしれないですけど、連続して、この粘土鉱物の連続は、
0:29:29	検視してみると連続してるようだけど、切られていて連続していないっていうのが、わかるような表現でちょっと
0:29:39	一文ちょっと追記するぐらいかなと思うんですけども。
0:29:43	その辺りもわかるような表現でお願いできますか。
0:29:51	はい、北陸電力スモリです。はい承知いたしました。この辺りもわかるように記載いたします。
0:29:59	規制庁のカイダです。その点よろしく申し上げます。
0:30:03	あと、
0:30:06	薄片の中身の方の話なんですけれども、
0:30:11	例えば例えば何点か確認させていただきたいんですが、K2の
0:30:18	36ページをお願いします。
0:30:23	これ11.1の87行ということで、
0:30:28	前回、
0:30:31	この辺りのところも、
0:30:34	会合で指摘して、いろいろちょっともろもろ追加されているというところかなと思うんですけども。
0:30:43	特に採取、
0:30:46	この36ページ全体を見ると、
0:30:52	と、
0:30:54	一番左の写真。
0:30:56	とか
0:30:58	真ん中辺りの直交ニコルの写真、どちらでもいいんですが、
0:31:03	結構この最新ゾーンっていう中を、
0:31:07	こういっばいこうなんですかね、並行に。
0:31:11	千賀は言ってて、今の、
0:31:14	ちょ、
0:31:15	一番左の写真ですね。
0:31:19	ま、引いた写真ではあるんですけども、
0:31:22	この範囲Bって書いてあるところの上から下やはり、範囲Bの中も含めて、
0:31:28	たくさんこう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:30	一見すると、せん断面じゃないか。
0:31:33	何か線構造みたいなものが見えるんですけども、
0:31:40	例えばですねそれと違って 100、
0:31:43	S 1140。
0:31:46	今回付けてある中でいうと、
0:31:52	えっと 142 ページ。
0:31:54	2、
0:31:57	S 1、
0:32:00	の写真が上の段にあって、
0:32:04	これは
0:32:05	単ニコル直交ニコルとかを見ても、
0:32:09	そういった
0:32:10	縦方向の、
0:32:12	さっきの、
0:32:13	K 2 の、
0:32:15	で見たような、縦方向にがん編が並ぶようだとか線線のようなものって いうの、なかなかないんですけども、
0:32:26	これは
0:32:28	K 2 の、それは 36 ページとかそれ以降のページで、最新愛知面 1 最新面 にとか、
0:32:35	ぐらいしか書いてないですけどこの中の部分っていうのは、何かあるか ないのかっていうのは、そういったところは書いてないんですけど も。
0:32:44	ないという認識でいいんでしょうか。
0:32:48	何か Y 面的なものなんですけど。
0:32:53	はい北陸電力スモリです。引いた写真のちょっと拡大で言いますと、ま さに 19 ページが、
0:33:02	3 番目のトレースした写真になりますのでこちら見ていただければと思 うんですけども、
0:33:09	例えばこの上の方、
0:33:11	写真の右側の直交ニコルの写真で見ますと、上の方ですね、緑とピンク の間にも例えば線みたいなものが、
0:33:20	見えるようにも見えるんだけどもというそういうご承知かなと思うんで すけれども、こういう概念として、引けるようなものというのは今最新 面 1 最新面にというふうに言ってる。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:31	所。
0:33:33	のみだと考えてまして、他のところにつきましては例えばすごい短い構造でしたり、
0:33:40	S E S 6 のときもご説明しましたけども
0:33:43	何かす我々沿いに
0:33:47	年度ができてちょっとハイライトしてるように見えたりですとか、シンプルに
0:33:52	この 100 円でも、グレーと黄色が、
0:33:55	の粘土鉱物が見えまして両方とも I S ですよというご説明をしながらさせていただいているんですけども、そういったものの違いでこういうふうになんか見えていると、そういうものだと解釈しております、
0:34:07	結論としましてはこの今、最新面 12 としているところ以外に、Y 面としてこういうふうには、連続的に引けるものはないという解釈をさせていただきます。
0:34:16	以上です。
0:34:18	はい、わかりました 29 ページで、
0:34:22	沿い、今そこ以外に最新面と認定してるところはないと。
0:34:26	いうところで、
0:34:28	今そういう御説明だという点は、承知しました。
0:34:32	これについてはやっぱりこの 29 ページ見ましても、
0:34:38	なかなかいっぱい線もあるようだし、
0:34:41	それ、最新面が 12 だけじゃなければ、
0:34:45	どこをちゃんと見ないといけないかっていうところもあるので、
0:34:49	これはやっぱりちょっと今言ったような観点で、こういった 12 っていう面がちゃんと最新面として認定できるのかっていうようなところは、
0:35:00	現地の方でもしっかり確認したいなと思っておりますので、資料上今こういうそういう御説明だっていうところは、
0:35:08	承知しましたが、
0:35:10	また現地でしっかり確認させていただきたいなと思っておりますので、
0:35:15	その点よろしく申し上げます。
0:35:19	あと、引き続いて、
0:35:23	同じ 1.1-87 項の、
0:35:28	この 39 ページの
0:35:30	ところなんですけど、
0:35:32	39 ページから 42 で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:35:36	最新目 1 というところ。
0:35:40	の説明なのですが、
0:35:45	これもですね 2 と同じで
0:35:51	どこがいいかな。
0:35:54	30、40 ページとか 41 ページ。
0:35:58	比嘉薄片写真を見ても、
0:36:02	やっぱり前回もこういった話をしたと思うんですけども、
0:36:07	ちょうど最新面との場所とか同じような方向で剥離面とかがあったりして、
0:36:15	なかなかこの部分で、
0:36:17	ここが最新面で見えていいのかとか、そこに、要は協会みたいなものがあるのかないのかっていうのが、
0:36:27	この資料では、なかなかそう。
0:36:30	わからないなというところを今思ってます。
0:36:35	で、
0:36:37	クソ、これもだから先ほどと同じような観点で、剥離とかしてる中で、こういったところ目の認定してるのかどうかっていうところは確認したいなと思ってます。
0:36:48	で、
0:36:49	拡大部分っていうのが、
0:36:54	何ページ。
0:36:58	最新面位置の拡大っていうのは、
0:37:01	今回追加されたのかな。前回も、
0:37:07	例えば 30、
0:37:09	33 ページとかで、
0:37:13	ここは剥離したところもないし、最新面 1 っていうところの境界沿いに、
0:37:23	特に変位変形がないというご説明がされてます。33 ページのこのジャストポイントで見ると、
0:37:32	確かに
0:37:34	なかなかないようにも、
0:37:36	見えるんですけど、
0:37:38	次の
0:37:46	個々の、
0:37:50	すみませんちょっと待ってくださいね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:12	あ、
0:38:14	そうですね 33 ページのところっていうのは、
0:38:19	と、
0:38:22	32 ページで言うと、薄片の一番ほぼ一番下みたいところで、
0:38:28	そこは
0:38:32	さっきの 29 ページのを見ると、
0:38:39	最新面位置にもこうぐにやっとなら、最新面位置っていうのもぐにやっとなら曲がったりちょうど 1 と 2 が交差していくっていうふうにもなっ交差っていうかかなり近接したような形になったりしてて、
0:38:53	ここの部分も、
0:38:55	先ほど言ったような観点で、この
0:38:59	33 ページで確かにこうないっていうようなところは示されてるんですが、
0:39:04	ここでもう、
0:39:08	もうちょっと広い範囲も見ながら、ちょっとこの辺りは確認していて、
0:39:13	いきたいなと思ってます。
0:39:15	衛藤。
0:39:22	ここでちょっと資料上確認なんですけど 32 ページとかで、
0:39:29	実際、よく見ると最新面 1 の延長上で、色境界になってるというところは、
0:39:36	黄色とちょっと灰色のところをちょっと、弯曲してはくるんですけども、ぐにやっとなら曲がるような形。
0:39:44	或いは、これ、
0:39:46	この薄片には最新面、
0:39:49	右っていうのは書いてないんですけど、
0:39:53	にも実際入ってくる。
0:39:55	というような、
0:39:57	書いてあるけど、にも実際入ってきてそっちに、
0:40:01	乗り移るような形でも書いてないんですけどそれは線が書いてないので、
0:40:06	見えないということでもいいんですかね一応今、一応確認なんですけれども、ここは弯曲したりとか、
0:40:14	市野が 2 の方に行くっていうな考えというのはなくて今のこういった見立てで、えっと考えてますということかと思うんですけど、一応確認なんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:25	はい、北陸電力坪井です。はい。そういう最新の位置がその2の方に移ったとそういうふうな解釈は、しておりませんで、例えばスケッチ33ページの上のスケッチ見ましても、最新面2として、
0:40:38	今書いてあるところ、
0:40:40	当間最終目1と書いてあるところが、下から上に上がってきてる最終面1と、
0:40:45	その
0:40:48	33ページのスケッチを見た時に詳細観察範囲というふうに黒で四角で囲ってますけども、ここのその下の部分ですね精神目1の下の部分。
0:40:57	こことその右少し右にある最終の2の、この点線というところがですね、
0:41:03	平行移動してもちょっと重ならない不連続な部分があったりですとか、そもそもちょっと離隔があるですとか、その最新位置を今度は上から追ってきたときに、非常にシャープなところがぱっとここで聞いている間、
0:41:15	流通であればもう少し近接するですとか、映るような日
0:41:20	漸移するような状況というのが見えるかなというふうに考えてるんですけどもぱっと消えるというところもありまして、要は変質で消されたと。
0:41:27	そういう意味で最初に1が2の方に移ったというふうには考えておりませんで、最初の1についてはこの場所で最終日については、江本広井萩野30、
0:41:37	6ページ37ページのところで、勢い範囲を見て評価していると、そういったことをございます。以上です。
0:41:44	はい。規制庁のカイダです。わかりましたその辺りも、
0:41:48	ちょっと実際見て確認したいなと思います。
0:41:52	34ページ、今の観点でいきますと34ページの、
0:41:58	一番右下ですかね。
0:42:00	こういったところを見ると、
0:42:03	何か色境界っていうのは最新面1、
0:42:06	のところで、
0:42:08	色切ったり境界はないんですけど、下にこうは水色で囲ってあるところの、
0:42:15	実、ちょうど楕円の上側の線ぐらいのところ、
0:42:19	灰色と黄色の境界になってて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:23	そこも割れ目がずっと来てて、
0:42:26	一部ないところあるんですけどそこにもこう、
0:42:29	ちょっとそれと平行になるような、
0:42:32	粘土鉱物みたいなのが、
0:42:35	伸ばされたのがあるんですけども、
0:42:38	こういったのも、今の考えだと、最新面、
0:42:42	位置がそこにあるんじゃないっていう。
0:42:45	ことなんだと思います。
0:42:47	ここをこうぐるっと回ってるのがないのかとかは、
0:42:51	後、それほどぐるっと回らなくてもそこら辺にも行きそうなので、33 ページの
0:42:58	この拡大の部分で、こういった御説明なのかどうかってのは現地でもちゃちゃんと見たいなと思ってますので、
0:43:06	とりあえず今のこの御説明の内容っていうのは、
0:43:10	承知しました。
0:43:15	引き続いて、
0:43:19	55 ページお願いします。
0:43:27	で55 ページから58 ページ。
0:43:34	ぐらいに、
0:43:37	G-1.5 の、
0:43:39	80 校っていうのが追加されてまして、
0:43:44	これ57 ページなんか見ると、
0:43:47	今これも一番左下のを見ると、
0:43:50	先ほどと似たような形で最新面っていうものの延長上に、
0:43:56	これ、今、
0:43:57	割れ目に沿って生成した粘土鉱物 I S 混合層っていうのは、
0:44:03	あります。
0:44:05	これは、
0:44:08	引きずり等はないっていうことなんですけど、
0:44:12	この
0:44:13	直線的にこう、特に57 ページとか下の方にぴったこう、
0:44:17	飛び飛びにこう、
0:44:19	並んでるようにも見えるんですけど、これは今どういう解釈なのか、ちょっとご説明もしあったかもしれないですけどもう一度お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:29	はい。北陸電力坪井です。この 57 ページのこの右下のところで、その飛び飛びと今おっしゃられたところを拡大したものが、58 ページの方に、改善写真も含めてつけておまして、
0:44:40	それに当たるのが、58 ページの
0:44:44	右下のところですね左 60 度回転というところの横にこれ見ていただくとわかりやすいんですけども、
0:44:50	この直交ニコルで矢印 3 ヶ所を指しておりますけれども、こういったところが先ほど見えていたその飛び飛びというところかなと思います。
0:44:58	これをですね今度は、その左側にあるタニ行の方見ていただきますと、
0:45:02	この飛び飛びになっているところが、ちょうどそのがん店のリームに沿った位置。
0:45:07	のみに認められる。
0:45:09	ということが、確認できております。
0:45:12	というところからこれはいわゆるそのせん断面が飛び飛びになっているというものではなくて、雁辨野にも沿いに偏したときに、
0:45:20	口に沿って、年度ができるとやはりそこがちょっと、
0:45:23	強制的な配列じゃ下ではないですけどもそういうふうに見える。
0:45:27	ように観察されますので、そういったものをここで見ているのだという解釈をさせていただきます。以上です。
0:45:35	はい。規制庁のカイダです。
0:45:39	今のリムに沿って成長したってところなんですけども、
0:45:45	パッと河野写真で見る感じだと。
0:45:50	そう。
0:45:51	そうであれば何か横方向とかも、
0:45:54	ありそうなんですけど縦方向というか、最新面と同じような方向のリームに沿ってる部分が、
0:46:02	多いようにも見えるんですがこれももうちょっと周りとかを見ると、実はそうじゃなくて、
0:46:08	もう下全くランダムだっていう、
0:46:11	ことなんで、
0:46:14	いいんですかね、この
0:46:22	58 ページの、
0:46:27	真ん中の
0:46:31	真ん中の一番右側ですか。
0:46:34	の写真にこま矢印で引いてあるところとかも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:39	これは倫理観にT、ここは割れ目に沿って、他のやつはリームになんですけど、大体この方向がそろってるようにも、一見すると見えちゃうんですけど他の部分を見ると、しっかりいろんな方向にあるということでしょうか。
0:46:57	北陸電力スモリです。この58ページの写真ですと、の範囲ですとちょっと入ってこないんですけども、
0:47:05	例えば57ページの左30度会計の直交ニコル。
0:47:11	でですね、どこっていうか、
0:47:17	最新ゾーン、2括弧最新ゾーンという文字が書いてあるその1個下のところに、がん編がありまして、
0:47:24	ここのその下側のうちですね、のところにも、粘土が配列してちょっと明るく見えるような数字が見えます。こういったものがですね、
0:47:35	他の箇所も含めて、認められておりますのでそういったところから含めても、
0:47:40	いわゆるせん断面最新面に沿ったものだけでなく、
0:47:43	直交した方向ですとかいろんな方向にランダムに向いているものが、あと光って見えてるんだというふうに解釈してございます。以上です。
0:47:53	はい、規制庁のカイダです。
0:47:56	はい、わかりました。ちょっとそういうことであればまたそういった観点でも、
0:48:03	確認は元しっかり現物を見てみたいなと思ってます。
0:48:11	もうちょっと今資料で見える限りでは、同じような方向にしか見えないので、ちょっと確認したまでですので、その点またよろしく願います。
0:48:22	で、
0:48:25	この薄片なんですけど、
0:48:33	前も聞いたかもしれないんですけど、49ページ。
0:48:40	とかを見ると、
0:48:42	何か全体を見渡して、
0:48:45	今これで薄片としてくる詳細に示されたところっていうのは、その一部、一番いいところを示しましたっていうことなんですけど、
0:48:55	何か他の部分っていうので、似たような脈っていうのは、もう全然ないんでしょうかそれとも、あるけどちょっと一番いいのが今ついてるっていうことで、
0:49:05	今回資料作られてるっていうのか、そこを確認したいんですが。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:16	北陸電力の野原です。
0:49:18	現在資料につけておられますのは、この経緯の中でも、自信のあるといいますか一番明確なところを、資料におつけしております。
0:49:26	ただ
0:49:27	こういった件我々も継続的に観察しておりまして、現在の経営につきましても、
0:49:34	最新面を、断層連絡物が、
0:49:39	別の場所で確認しつつあるところでございます。
0:49:42	これ相談なんですけど、もしよければ、
0:49:46	例えば、次回仮に審査会合がありましたら、その資料には織り込みたら織り込みたいなというふうに考えておりますが、
0:49:56	例えば実際介護の前に、事前に、
0:50:00	データを確認いただいた上で、介護の資料に載せるとか、そういったことは可能でしょうか。
0:50:05	今浦野さん、確認しつつある中で、そのようなことができないかということを検討しております。
0:50:13	はい。規制庁の甲斐です。そういった形で継続的にデータ追加していただくのは、構いませんので、それはちょっとヒアリングまで開いてってということまでは、
0:50:23	できないかもしれないんですけど当然、それを資料を受け取ったという形での公開のものになるなって、その資料で、私らが見てわかるような形で、
0:50:34	示されていればこれで丸々審査会合にっていう形でもなくて、継続的に必要なデータを追加していただいて、
0:50:45	構いませんので、そこは構いません。
0:50:52	北陸電力の野原です。それでは経営につきまして、そういった形で進めるように今後調整、お願いしていきたいと思います。
0:51:02	はい。規制庁の甲斐です。よろしくお願いいたします。
0:51:05	今の話に関連するかもしれないんですけど例えばですね、50、
0:51:11	2 ページ。
0:51:13	53 ページを比較しながら見て、見てのことなんですけど、
0:51:18	これ E P M A E P M A 用の薄片ということで、
0:51:23	どこかがこの
0:51:25	53 ページのこの色がついてるやつの方がなんかわかりやすいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:30	ちょうど真ん中ぐらいから
0:51:33	横にミュート出てるような脈みたいなものがあるんですけど、
0:51:39	これは何なんかなっていうのをちょっと確認したかったんですねで、
0:51:44	52 ページで、だと 01、1、2 っていう、このやつはその脈の中で測定してるので、
0:51:52	何かそれは一応粘土鉱物なんだというふうに考えられてるのかなっていうふうにも思ったんですが、
0:52:00	これは何ですか。ただひょっとして開口割れ目だけなのか。
0:52:05	何かこう、脈というふうなものなのかっていうのを、ちょっとそこを確認したいんですけど。
0:52:14	はい。北陸電力津守です。今、先ほど野原の方から追加させていただきたいというふうにお伝えした箇所が、まさに今おっしゃられた場所です。こちら、今お示ししているところを、
0:52:27	比べますと少しちょっともしかして釘がとかっていうところで、順位として落としていたので、今範囲のみお示ししていたんですけども、いろいろそのデータ拡充ですとか説明性の向上という観点で言いますと、
0:52:38	こちらの箇所も、E P M A で、
0:52:41	間宮区として中に入って同じものが分布しているということもわかりますし、境界の観察でも繋がっていることが確認できますので、まさにこちらの箇所についてスケッチ等、資料化して、
0:52:53	おつけさせていただきたいなというふうに考えてございます。以上です。
0:52:58	規制庁の甲斐です。わかりました。ちょっとそこは私もここは何なんかなと思って金、気になって見てたのでその点よろしくお願いします。
0:53:08	これは
0:53:10	今 52 ページで、
0:53:14	そのまさにそう当該箇所の 2 ミリ削っ何ミリか削って作ったということ。
0:53:22	だと思っんですけど、
0:53:24	おんなじようなものが、だから、
0:53:28	何ページか、54 ページ。
0:53:32	んの。
0:53:35	54 ページだと多分、
0:53:37	54 ページと 52 ページの図、写真を見比べてみると、
0:53:46	最新面っていうやつところから左側にこう斜めにこうちゅうとこう。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:53:53	出てきてる。
0:53:55	何か文脈みたいなものがあるってそこにこうはしごみみたいな形で、
0:54:01	今後橋渡ししてるようなやつが54ページに、
0:54:04	見えますんで、
0:54:06	52ページも何か同じような、
0:54:09	形状で見えてるので、
0:54:11	その削って作ったっていうんで同じもんだと思うんですけど。
0:54:17	この54ページの、つまり伴家って書いてあるところの少し上あたりに、そういうのはないんですか。そこは、何かこれを見るとこっちはただ、
0:54:27	開いてるだけのようにも見えたりして、そこもちょっと確認したかったんですけど。
0:54:35	クリック電力スモリです。
0:54:36	おっしゃいましたように形状割れの形状というところは非常に酷似しておりまして、似たようなものが見えるかなというモチベーションで、やはり観察はしておるんですけども、この54ページの方の薄片ではまさに橋渡しの部分がどうしても
0:54:51	削減作成時に、おそらく抜けてしまったかというところで物が詰まっておりますんで、いわゆる薬計上として、
0:55:00	連続的に分布するかというところをこの箇所でもちょっと確認するのは、難しいかなというところで、今お示ししておりませんでした。
0:55:07	ただ二名ほど刷ったところでは、今、今後お示ししようと考えているところで、詰まって連続的に見えるところがございますので、こちらで脈形状としてお示ししようと考えてございます。
0:55:18	以上です。若井はい規制庁の甲斐です。わかりましたそういった形で
0:55:24	何か、
0:55:26	もう一遍確認いただいて、補足できるものがあれば、
0:55:32	よろしくお願いします。
0:55:36	じゃ、今形になるんですけど、計18の方でも、似たような形でちょっと細かいところの確認がありまして、
0:55:49	1、0.2-75-②の、
0:55:53	でいくと、67ページをお願いします。
0:56:00	これは前回の会合とかでも、
0:56:06	確認した箇所で、
0:56:08	やっぱりこの割れ目に沿って粘土鉱物ができてますと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:13	そ倉庫がちょうど最新面のところにありますというところを確認したところなんですけれども、
0:56:21	ここは、
0:56:22	割れ目のところにやっぱり割れ目ができただ後に、熱水が通って、
0:56:29	粘土鉱物ができた。
0:56:31	ただ、
0:56:32	それを
0:56:35	その先の部分をちょっと詳細に見ると、ありませんっていう説明が多分、
0:56:42	83 ページ。
0:56:45	から、85 ページぐらいまでにかけて、
0:56:50	あると。
0:56:52	ということなんです、
0:56:57	この 85 ページの一番下の、
0:57:01	ところを、
0:57:02	何かを見ると、
0:57:07	すごい狭い範囲、確かにここ見ると繋がってないようにも見えるけれども、
0:57:14	これも何か白い
0:57:16	鉱物脈みたいなものがやっぱり同じような方向で
0:57:20	楕円のちょっと外がかかるぐらいのところに、
0:57:24	あります。
0:57:27	ここはやっぱり詳細に観察してこれもしっかり見まないといけないなと思うんですけれども、
0:57:35	この粘土鉱物なんか名が細くなってるのもあると思う。
0:57:40	これは何ですかね割れ目を埋めたものなのかたまたまそう見えてるものなのか、ちょっとそこも確認したいんですけれども。
0:57:50	北陸電力スモリです。今おっしゃられたのがそれから、83 ページの方で見させていただきますと、
0:57:58	13 ページの右下の直交ニコルで、上から最新面というふうに書いてますけれどもこれの少し左下にある、この白い直線上に見える。
0:58:07	個別のことをおっしゃられてるのかなというふうには思うんですけれども、こちらもその他のところに矢印書いてあるところと同じように、もともと面があったところだとは考えておりますので、そこ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:18	が、やはり相対的弱部になって割れ目ができて、そのあと熱水の影響を受けて粘土ができた。
0:58:23	そういう意味では 83 ページに書いてある他の洗浄の粘土鉱物と同じものだと考えてございます。以上です。
0:58:33	はい。規制庁のカイダです。
0:58:35	わかりました。
0:58:37	そうするとやっぱり
0:58:39	何か、
0:58:40	こういったのがもしよくもう、  横方向にでもあればさっきと同じ話なんですけども、
0:58:47	あと、
0:58:49	割れ目を埋めたっていうふうに、
0:58:51	見えるん割れ目を埋めたっていうふうにも見えるんですが
0:58:56	やっぱり同じ方向にあるとなると、
0:58:59	なかなかそこが公平に変形がないっていうのが、
0:59:02	これを見て、
0:59:03	果たしてどうなのかなっていうところは、
0:59:08	なかなか写真ではわかりづらいので、ここもちょっと今おっしゃるような観点、そうなのかっていうのはしっかり、
0:59:17	現地で見たいと。
0:59:19	思っています。
0:59:24	あと今回各電力そうです。どうぞ。はい。よろしいですか。すみません。これ 83 ページですと、
0:59:33	右下の直交ニコルの写真で、最新面と、文字が書いてある、ちょっと左の矢印ですね、これですとか、ちょっと他にもお示しできてないんですけども、
0:59:43	赤字で過去最新ゾーンと書いてある文字の左下ですとか、こういったところにいわゆる最新面と直行する方向のところも、例示した案スモリこ矢印引いておったんですけどもこの辺りもちょっと拡大通してですね、直行方向にも同じようなものが見えるというところは、もう少しわかりやすいように、
1:00:00	資料を修正させていただきたいと思います。以上です。
1:00:06	はい。規制庁の甲斐です。わかりました。あの周辺にある、なんか確かにあるんで、
1:00:12	願わくば園、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:14	最新面のところぐらいにあればいいんですけどそういうものがあるんであれば、その
1:00:18	表現を、
1:00:20	ちゃんと表記としていただければと思いますのでよろしくお願ひします。
1:00:25	③の資料で 90 ページ。
1:00:28	なんですが、
1:00:33	これ 90 ページの今今回とか前回以降追加された資料ということで、
1:00:41	この見方なんですけれども、ちょっと解釈を確認したいんですが、
1:00:49	確かに 90 ページの一番スケッチを見ると、
1:00:54	脈というか、変質部っていうものが
1:00:58	中に何とかし染み出してるというか、
1:01:03	加入してるような形で書いてあります。
1:01:07	ただし、実際写真を見ると、
1:01:12	90 ページの写真の上と下下を見、
1:01:18	あとその拡大の部分がもうそのあとに何ページかに渡ってあるんですけども、
1:01:26	なかなかこのスケッチで書かれてるような
1:01:31	水色と、
1:01:33	緑の協会の千賀。
1:01:37	どこをどう書かれてるかっていうのがなかなか、
1:01:41	すごい漸移的というか、
1:01:44	明瞭な境界がどうも見えなくてぼやっとうこう広がってるようにも見えてですね。
1:01:51	現状でちょっとこれが、
1:01:52	この写真から、このスケッチを、
1:01:55	どう書かれたのかっていうのがなかなかわからないんですけども、
1:02:01	これはやっぱり、
1:02:04	どこどこの部分が、
1:02:07	青で、どこの部分が、君、
1:02:11	黄緑色なのかっていうところを、
1:02:14	ここ書いて一旦とか間野線はこう重ねて見ればわかるんですけど、何を根拠にこの協会が、
1:02:22	書かれてるのかっていうのをちょっと、
1:02:24	確認したかったんですけども。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:27	よろしいですか。
1:02:30	はい。北陸電力津守です。91 ページの拡大写真を、と見比べながら見て いただくとわかりやすいかなというふうに考えておるんですけども、
1:02:39	まずこの
1:02:40	青と緑の演出部としたところと、主要ながん編と除く既出部としたところ の、書き分けとしましては、前細粒化の程度、最新ゾーンというのは やはり破碎の影響を強く受けていて、
1:02:53	非常に細粒化しているところその観点がやはり大きな点としてご ざいます。
1:02:58	そういう意味で、91 ページの左下のタニゴール見ていただきますと、
1:03:03	今楕円で囲ったところが脈の方向に今囲っておるんですけども、ちょう どし、写真の中心に比較的大きな、斜長石、
1:03:12	がございまして、
1:03:14	ここが再申請の中と同じようにこの周辺が、
1:03:19	細粒化していて、逆にそういうのが、その部分がどこかと言いま すと、この写真でいうと左下の、
1:03:25	ちょうど端っこ辺りを見ていただきますと、
1:03:29	タニ小出結構色が濃く見えて、R 部分があります。この部分が、そう いうな部分になります。
1:03:36	先ほどご説明しました真ん中付近の斜長石の周りのタニこの見方こうい ったものを、
1:03:42	ファイル化している部分だと思ってまして。
1:03:45	これと似たような分布を見てみますと、
1:03:48	その少し左下の方に行くと、脈状にちょっと、左下というか、左側に凸 のような形で、
1:03:54	その細粒分が外径が見えるかなというふうに考えてございます。
1:04:00	またタニ直交ニコルで見た時ですね、タニクルーよりは少しわかりづ らくあるんですけども、
1:04:06	さっきご説明した斜長石の周りの部分は、細粒化しているのがわかりま すし、それと比較して、この写真の左下の部分。
1:04:17	先ほど私見たところを、
1:04:19	比較比べますと、左下の部分はそういう細粒化しているというような、 細かい様子が、
1:04:26	比較のないというところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:28	こういったところの細粒化という細粒化した粒子の分布という観点を強化で、観察してこのようなスケッチを書いたという形になってございます。
1:04:40	以上です。
1:04:44	はい。
1:04:44	規制庁のカイダです。わかりましたその細粒化してるところと、
1:04:50	少し送流なところ、
1:04:52	ていうところの違いを書かれたという。
1:04:56	ところで、
1:04:58	わかりました。で、
1:05:04	そうですねその辺はちょっとこの写真で、
1:05:10	どうこうっていうのはなかなかわかんないので、
1:05:13	そこもちょっと
1:05:15	そういった観点で、
1:05:18	線があるのか、線とか境界があるのかっていうところも、
1:05:23	確認を、実際現物を見て、
1:05:27	確認はしたいと。
1:05:29	思います。
1:05:31	で、
1:05:35	この今の、
1:05:39	10.2-75 項というのも、これもさっきと同じような形なんですけど、
1:05:46	89 ページに全体図があって、今のは、
1:05:50	反映っていうところだと思うんですが、
1:05:54	これもあれですかね
1:05:58	なかなか見てわからないんですけど他のように 100 のようなものっていうのは、
1:06:04	ここぐらいしかなかかなか見当たらないということで、ここ、そこ今あるのが、
1:06:11	唯一のところだということで、
1:06:14	そういった状況なんでしょうか。
1:06:18	はい。北陸電力津守です。それでこちらの確認につきましても、先ほどの経理の発言と同様な観点で確認をしたんですけれども、ちょっと追加でお示しできるところは今のところ確認できて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:31	おりません。また 98 につきましては前回ヒアリングから今回の間で、97 ページ以降の新たなボーリング孔からの地点というのをお示しさせていただいております、
1:06:42	同じく県からなかなかなかったですけども別な箇所からというところで、追加させた、させていただいたと、そういう形になってございます。以上です。
1:06:50	はい、わかりました。その辺も
1:06:54	その辺も含めてちょっと、
1:06:57	確認の方をしたいと思います。
1:06:59	今おっしゃった、
1:07:01	一、二、6、60 個、1、0.2 の 60 個っていうのは、97 ページ以降の
1:07:08	やつなんですけれども、
1:07:10	これはですね、
1:07:14	どこかや、
1:07:16	97 ページのこの資料を見ると、これ期、
1:07:20	さっきのと違って色の境界っていうのが、
1:07:24	資料上は、
1:07:25	比較的わかりやすい。
1:07:27	んですが、
1:07:30	もともとその場所っていうのが、
1:07:33	100 ページを見ていただくと、
1:07:39	100 ページがその全体で、実際薄片つくった場所っていうのが、
1:07:45	詳細に示してある場所っていうのは、
1:07:49	多分、この上の端っこの方だ。
1:07:53	上の方も比較的上の部分かなと思うんですが、
1:07:58	かなり最新面っていうのをうねってて、
1:08:02	ぐにゃぐにゃしてるような状況でしかもすごいとぎれとぎれ。
1:08:07	なんですね。
1:08:10	だけど
1:08:11	98 ページ。
1:08:13	C T なんかを見ると、
1:08:16	かなりすばっと切れてるような状況で、これ
1:08:21	何か大分こう、
1:08:23	印象が違うんですけども、
1:08:25	これは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:26	どういうところに、
1:08:28	のさ、サンプルとしては、
1:08:31	もう当然同じところだと思うんですけども、この違いっていうのは何か、何でこう、
1:08:36	そんだけ違うのかっていうのを、
1:08:39	わかれば教えていただきたいんですが。
1:08:43	北陸電力スモリです。私どももコア写真CTと見て、シャープな面が見えるなというところで、特Aを作っていたところがあるんですけども、105 ページ。
1:08:55	がま派遣を作成したところの写真になるんですけども、
1:08:58	この文体 12 というところが、要は粘土状破碎部の部分がありまして分隊さんが、
1:09:06	サグチ破碎部としたところになりますけども、このものの境界、
1:09:11	を挟んで、非常にこの粘土鉱物の量が、
1:09:14	この 1 の方は非常に多くて、さんの方が、かなりその辺の部分が、佐田リーダー少ないとなっておりますので、協会としても、今は県作った位置という比較的この中ではシャープな、
1:09:26	直線的に見えている部分で、この通訳の位置ってのを確認しておるんですけども、
1:09:33	前提としてみれば、
1:09:36	直線性というのは、見られますし、このCTで見て密度差というところも、やはりここの薄片で見えるような、右と左での、この粘土鉱物の量比というところを反映したもので、
1:09:47	あるので、巨視的に見るというああいうふうに見えるんですけども詳細にある欄この断面のある位置を切ってみると、このように見えると、面としては非常に不明瞭で変質の影響を受けて、かなり不連続になっているんじゃないかというふうに、
1:10:00	解釈してございます。以上です。
1:10:04	はい。規制庁甲斐です。わかりました。
1:10:08	これも現地ですっきり見たいと思うんですけども、
1:10:15	先ほどちょっと申し上げたように 100 ページ見るともとの
1:10:21	何て言いますかね、この最新面が胸をねしてる。
1:10:26	中で、
1:10:28	100、
1:10:31	どこでもいいんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:10:34	107 ページ辺りに拡大図があって、
1:10:38	これも
1:10:41	ただ、
1:10:42	最新面がうねっている。
1:10:45	だけんじゃないのかとか、ちゃんとそこが横断してるかっていうのはまあ、あの写真では、
1:10:50	ある程度示してあるんですけど現地でしっかり確認させていただきたいなと思ってますので、
1:10:58	よろしくお願いします。
1:11:03	何かあれば、
1:11:13	規制庁タニです。ちょっと確認なんですけどさっきのカイダさんとのやりとりを聞いてると、何かY面を、前回もちょっと気になってたんですけど、
1:11:23	こういう面っていうのは全部拾ってるんだって言うておきながら、何か実は連続性が、
1:11:29	いいものを示してるんだっていうような説明だったと思うんですよね。で、一般的に言ってるY面を全部拾ってるわけじゃないのかなっていうふうな印象を受けて、北陸電力としてそのY面を、
1:11:41	どう拾ってるのかっていうのはちゃんと説明した方がいいのかなと。要するにあまり連続しないようなものは、
1:11:48	ここで弱めになってないっていうことなんですよね。
1:11:51	それをちょっと、ちゃんと説明して欲しいなって思いましたけども私の認識でいいですかね。
1:11:58	短い場合には拾ってませんよっていうことで、
1:12:03	顧客電力スモリです。23 ページに最新面認定の考え方を示しておりました、こちらでご説明させていただくんですけども、
1:12:12	僕は鉱物脈を認定するにあたって、Y面の考え方というのが、最新面を認定するために、最終名を必ず
1:12:21	こぼさずに拾うという観点でのY面の抽出になってございます。そういった意味で、
1:12:29	やはり、
1:12:30	上から下までは久米田の上から下まで連続的に続くような、
1:12:33	認められるようなものであれば、当然最終面の可能性は否定できませんので、そういったものをすべて拾うで、多少短くてもある程度の連続性があるものであれば、やはりそれもY面として拾って、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:44	その他のY面と比べてどうかというのを確認するという考えでやってございます。ただいま、谷さんおっしゃいましたようにもう本当に非常に短い連続性がもう明らかに、例えば薄片のもう半分はいかないようなもう、
1:12:56	5分の1、もっとすごい短いような、
1:12:59	明らかに途中で途切れるようなものであれば、そういった意味でいうともう、
1:13:03	再指名の可能性というところでは、この長いものと比べて、
1:13:08	というところの振り落としのところ、いわゆる外面として、
1:13:14	わかりました。ありがとうございます。以上です。一般的に言ってる場面とはちょっと違うというかその中でも、最新面広いための画面なんだということでわかりましたのでそこ、それがわかるようにしていただけたらと思うのと、
1:13:28	あとは、
1:13:30	9ページで、福良断層の説明のBのところハロイサイトかっこの後期更新世以降に生成っていう話を書いてますけど、これ後期更新世以降に生成ってここまで断言できるのかなっていうのがちょっと。
1:13:44	気になってて、解釈として後期更新世以降に、でできてるようなものに切られてんだらうっていうようなことを言ってるのかなと思うんですけども。
1:13:55	何かこれだけ見ると、ハロイサイトは全部後期更新世なんですかとかいうのがちょっと気になったので、その辺どう考えて、こういう記載になったんですか。
1:14:07	はい。北陸電力津守です。172ページをご確認見ていただきたいんですけども、
1:14:15	こちらですね福田丸目の最後の方に書いているんですけども、断層の位置で実施したXRD分析の結果を機構市制移行に生成した可能性のあるハロイサイト等の検出鉱物が認められると。
1:14:29	江原セットが、
1:14:32	そこの申請以降にしか生成しないかと言われると確かに必ずしもそうではないかなというふうには思いまして、表の書き方としてもちょっと言葉足らずといいますか誤解を招くような記載に、
1:14:44	なってしまっておりましたので、この辺りちょっと丁寧にわかるように、修正させていただきたいと思います。以上です。はい、谷です172ページでちゃんと説明されてるのはわかりました。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:56	ちょっとザッと書くときにはんな、何か付け加えて書いた方がいいかなっていうだけですねそしたらちゃんと考えられてるのわかりました。あともう1点なんですけれども、
1:15:08	23 ページのこの最新面のところ、甲斐左側の表なんですけど、
1:15:14	ちょっと今更かもあるんですけども、最後の最新面の記載で最もせれん直線性連続性がよく、他に切られることがない面ってほかについていう書き方してて、
1:15:25	この1項への最新ゾーンっていうのは、他の構造に切られない。
1:15:30	ていう。
1:15:31	のが、ちゃんと書かれてて、最新面だけほかについて書いてあんすけど、このほかについていうのが何を示しているのか。
1:15:40	構造なのか、脈とかも含んでるのか何かその辺、
1:15:47	一度説明して欲しいのと、薬とかも入れてるんだったらいや一方でなんか逆横断しているとか、そういう話も
1:15:57	後であって、ちょっと何かその関係がわかりにくっていうことで、このほかについていうのは何なんですかねっていうのを教えてください。
1:16:08	はい。北陸電力津守です。例えば脈今おっしゃられた訳であれば、おそらく最新ゾーンのところで、もう他の構造というところで、落とせるかなと思いますし、メインの考え方としては、メックというのは、
1:16:21	この他には入っておりません。ここで言うほかにとというのが、
1:16:24	例えば最も直線性連続性の良い面が最新ゾーンの中で複数あった場合に、
1:16:29	じゃあそのどれかが、どれかのその連続性のいいものを切った場合に、それが最終面じゃないですよとそういう、面同士の比較の考え方で、この他に切られることがないというふうに書いてございます。
1:16:39	以上です。
1:16:41	タニです。はい。他にはこれ目年ってことですね。
1:16:44	わかりましたけどちょっとその辺変えてもらった方がいいかなと思います。私の方は以上です。
1:16:57	規制庁の甲斐です。今のお話にちょっと関連して、
1:17:02	またちょっと29 ページをお願いしたいんですけどそのほ短いY面っていうのが、はあるかもみたいな話で、
1:17:10	うん。
1:17:12	もう具体的にどこ、どういうことかなというところを見ると例えばこれで、19、29 ページで見ると単ニコルの方の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:22	ワンアップの資料だと上から、
1:17:26	4センチぐらい、5センチで、
1:17:29	面1と面2の間ぐらいにちょうど黒っぽいところと、白っぽいところの境界が、
1:17:35	結構、
1:17:36	この薄片で言うと、
1:17:38	1センチか、2000、2センチ半ぐらい。
1:17:42	にわたって公衆とこう境界があったりするような、
1:17:46	こういったものを、
1:17:48	部分だというふうにイメージしてるってことで、
1:17:52	次よろしいですかただこれは連続性がないから書いてないという。
1:17:58	グループ電力スモリです。今赤田さんおっしゃられた位置が、
1:18:03	はイベントをするかどうかというところをちょっとすいません今即答できないんですけども、そういったところも確かにございます。また今おっしゃったところはおそらく来年度、
1:18:14	判断しなかった場所かなと思いますのでちょっとそういった場所も、この把握の中にも、いわゆる連続性がなくて解決しないところが、物によってはある、場所によってはあるかなとも考えてございます。以上です。
1:18:26	はい。わかりましたそういったところもちょっとなかなか資料には全部示しきれないと思うので、
1:18:35	現地で確認をしたいなと思ってます。
1:18:40	というのも
1:18:41	もともと、
1:18:42	何ですかね
1:18:45	最新面っていうのも研ぎというときれとぎれの中で、
1:18:50	どっかで止まってるからって言って、実は横にあれば、その短いといってもそっち乗り移って動いてたら、ということんなればちょっと、
1:18:59	どこで評価するかっていう話も、
1:19:02	出てきますので、
1:19:03	インゼン薄片全体を見て、どういう状況なのかっていうところは現物を見て確認したいと思うのでよろしくお願いします。
1:19:27	規制庁のカイダです。
1:19:31	ちょっと別の観点で確認なんですけれども、
1:19:35	ちょっと分析を今回、前回は含めてしていただいているということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:41	例えば
1:19:44	139 ページの、
1:19:46	福浦断層のふ F K ワンってところの X R D の分析結果があるんですけども、
1:19:52	ちょっとこれ確認なんですけど、
1:19:58	この赤い点で示してあるところを見ると、何かこれって他の敷地の粘土鉱物って書いてるところにも大分こう下の方にプロットされていたりとかして、
1:20:10	何かちょっと校地、違うようないちいち違うというほどの範囲じゃないんですけども、
1:20:17	敷地のものの万まさにその平均的なものとは違うような、
1:20:22	ふうにも見えますけども、
1:20:26	この辺りはどうなんですか当然この横のピークを呼んでということだと思っんですけど、
1:20:33	この福浦断層の部分と、敷地の中っていうのは、同じという説明だと思っんですけどもこういったものを見るとちょっと、
1:20:41	どうなのかなっていうのは別に悪いって話でもないんですけどこれ、違いがあるのかないのかっていうこの辺りの見解ってのは今、
1:20:50	あるでしょうか。
1:20:54	北陸電力スモリです。
1:20:57	福田断層でこの実施したこの 139 ページの上のプロット点ですけども、勝たないというところでいうと、
1:21:06	縦方向で言いますと、同じぐらいのところに敷地もありますので、今後、
1:21:11	意外と混合率としては、同じような幅に入っているのかなというふうには考えてございます。特別ここで違うというふうには考えてございません。以上です。
1:21:20	はい、わかりました。その辺で 140、140 ページで E P M A の方を見ると
1:21:28	他のと同じように、んなところなので
1:21:32	そうなのかなと思いつつ、この 139 ページはこれだけちょっと特異な場所に、
1:21:38	あるので、ちょっと確認しました。で、
1:21:41	今回、福良断層南部の方でたくさんボーリング追加されてたと思うんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:47	あっちの方では、こういった分析っていうのは、して、してなかったでしたっけちょっと確認というか資料が手元にないので、知ってたかしてないのかっていうの確認なんですけども、
1:22:03	教育電力スモリです。南部の方ではそのISの確認というかこういう検討は行っておりません。以上です。
1:22:12	わかりましたじゃ福村断層のボーリングでやったのはFK湾のこの一つだ。現状今、これだけだということで、
1:22:22	承知しました。
1:22:24	ピーク電力スモリです。すいません。福田断層はこれだけなんですけども、近くの断層を、を対象にねらったボーリングですね、あちらでは
1:22:35	同様の分析やっております、なので福浦の南部付近、この辺りという形で言いますと、この断層をの
1:22:41	をとらえたボーリングで、イライトスメクタイト混合層の検討を行ってございます。以上です。はい。規制庁甲斐です。その点は
1:22:51	承知してたんですけど福浦の方でも追加してたのかなというところをちょっと気になったので、
1:22:57	確認させていただきます。
1:23:02	規制庁のノダです。今のカイダの方から確認させていただき139ページのところなんですけど、
1:23:08	まずネタもう一度確認したいんですけど、このイライトの混合率を示しているグラフが右側の真ん中であって、
1:23:19	福浦のところだけ1点、ちょっとこの右下の方に、若干、敷地内の粘土鉱物とはちょっと下にあるかなと、ここは繰り返して御社は、
1:23:32	福浦と特にこの敷地内の粘土鉱物で違わなくて同じような混合率を示していると、理解してるってということでよろしいですか。
1:23:44	栗城電力スモリですはいその通りでございます。EPMA分析の140ページの結果と見ても相違ありませんし、139ページのプロットを見ても、敷地内でもその辺りの位置にあるものはないかと言われると、
1:23:57	同じような、その高さといいますかそれ縦軸で同じぐらいところにも分布しているものがございますので、同じようなものかなと考えてございます。以上です。
1:24:05	はい、ありがとうございました。
1:24:07	規制庁野田です。あと、これの繰り返しなんですけど、福浦断層は今のところ、このFK1、1項の1点、このデータしかないということでよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:21	グループ電力メモリです。はいその通りでございます。
1:24:25	はい。規制庁野田です。ありがとうございます。あともう1点だけ。このピーク値の読み取り左側に解析チャートがあって、このピーク値の読み方。
1:24:37	についてちょっと確認したいんですけど、例えばこれ、5.16と10.38と15.78と三つの切り口を読まれてるかと思うんですけど。
1:24:47	一つ目はこれ処理済みの方の青いチャートの一つ目のピークを呼んでますし、2回二目っていうのは、ピークがちょうど、
1:24:59	5.16と10.38のところにもう1個ピークが立ってんですけどここはおそらく、処理してないところとのピークということでここは読まずに、次はこの10.38次。
1:25:11	その次のピークのところを読んでいますし、その次、15.78というのは、この、また10.38と15.78の間にもう一つピークらしきものがあるんですけど、ここは下の処理内包のピーク値ということで、
1:25:27	この15.78っていうところを読まれていいんじゃないかと私は考えているんですけど、ちょっとこのピーク値の特に2ヶ所目、10.38とか15.78とか、ここのピーク値の読み取りの
1:25:41	考え方について確認させてもらっていいですか。
1:25:46	はい。グループ電力メモリです。こちらエクサルD分析ですね、スメクタイトだけではなくてですね他の
1:25:53	不純物といいますか、純粋にスメクタイトだけっていうことではありませんので、そういったもののPEEKも含んだこういうチャートになっております。そういった中でスメクタイトがイライトスメクタイト混合層かと。
1:26:05	意外と混合率を見るとときに、第1ピークダイニク第3ピークと、それぞれある程度見るはバーというか、この辺りにつなぐタイトであればピークが来るというところが、
1:26:14	ありまして、そういったところが、この5.16付近ですとか、5.1とか、この
1:26:20	付近、
1:26:21	それぞれ3ヶ所ありますけどもこの辺りがスメクタイトのその代表的なピーク位置になっておりまして、
1:26:26	こういったところで、土地の部分が見えておりますので、ここがスメクタイトのピークだというふうに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:32	考えてそこのピーク値を読み取っているという形になってございます。以上です。
1:26:38	規制庁の野田です。そのある程度代表値って言われてるのが例えば、右側のPEEK解析値のところ①だと5から802だと9から11、③だと16から18。
1:26:50	で書かれている。そのことを言われてんですか。ちょっと今、具体的にその代表値っていう話があったりある程度っていうちょっと、客観的なちょっと具体的な話がなかったんでちょっとそこがよくわからなかったんですけど。
1:27:04	連絡済みです。はい。失礼いたしました今野さんおっしゃられた010203-5989から1110か18と、この範囲の中でピークを呼んでいると、そういうご理解で結構でございます。以上です。
1:27:16	規制庁小野田です。確認できましてありがとうございます。
1:27:22	規制庁カイダです。あともう一つちょっと分析の方で確認なんですけど113ページをお願いします。
1:27:30	これ今回追加されたものだという事なんですけれども、
1:27:37	ちょっと確認なんですけどこれ粘土鉱物でイラクと進めイライトスメクタイトだということでKがあるっていうところを確認しましたっていうところで今示してあります。
1:27:49	分析結果の表を見ると、アルミニウムのエールIIをIIIなんですけど、
1:27:57	これが何かちょっと他のところと比べて、他の他のページにあるのを見ると大体10何%とか、
1:28:06	あるのに対して、この資料だけ、この資料だけでもないんですけど、
1:28:12	3とか、3とか5、6とかその辺りの値で、ちょっと粘土鉱物にしては、
1:28:19	低めじゃないかなというようなふうにも見えるんですけども、これはどうなんすか他のところの資料も含めてちょっとその辺りの、
1:28:30	もし考えがあれば、確認したいんですけども。
1:28:37	はい、北陸電力スモリです。そうですね
1:28:40	若干低いリスクなのかなというふうには考えているんですけども、この敷地内でいろいろ広い範囲で多数の1点目分析を行っておりますけども、そういった中で比べましても、
1:28:52	これが1ヶ所だけ非常に得意かと言われるとそういうわけでもありませんので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:28:59	ますます何がいいのかというところちょっとすいませんすぐ言えない、ないんですけども、この場所だけは特異なデータ、数値だという風には考えてございません。以上です。
1:29:09	はい。規制庁の甲斐です。
1:29:12	確かに前回の資料とかも見てもこういった値のものもなくはないので、
1:29:20	範囲に入ってるもんだということで今、
1:29:23	検討されてる、考え、そういったお考えでっていうところは確認できました。
1:29:32	規制庁の野田です。今のカイダから確認させてもらった113ページのアルミニウムの含有量が少ないっていう話なんですけど、
1:29:42	196ページに、ちょうどそのE P M Aの分析の一覧が左の表にあって、一応私、前回の補足説明資料なんかも確認したんですけど、例えば、
1:29:53	S1断層ですと、このCの岩盤調査坑のものであるとか、あとはK-3のM--2.2孔、
1:30:03	こういったところのE P M A分析も実は、先ほどの113ページと同じように、アルミニウムの含有量が少なくなっていて、先ほどの鷺見さんのご説明ですと特異なものではないという話だったんですけど、
1:30:18	他方で、それよりも、それ以外のデータと比較するとやっぱりこの三つっていうのは、少しそのアルミニウムの含有量という観点でいうと、特異なんじゃないかなと我々考えていますので、
1:30:31	またちょっとその辺は、もうヒアリングでは事実確認できませんので、必要に応じて審査会合で確認させていただきたいと思います。以上です。
1:30:44	久世草間です。はい。承知いたしました
1:30:47	その他についても少し考え方整理させていただこうと思います。以上です。
1:30:57	規制庁のカイダですが、こちらの方から、ヒアリングで確認したい点は以上になりますけれども、
1:31:04	北陸電力の方から、
1:31:07	ございますか。
1:31:12	あ、北陸電力藤田です。事業者の方からは特に確認事項等はございません。
1:31:17	以上です。はい。規制庁の甲斐です。資料の方なんですけどこれめどとしてはどのぐらいというか修正等かかるか、今わかれば教えていただきたいんですが。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:32	北陸電力藤田です。提出までに1週間あれば十分かと思っております。以上です。
1:31:38	承知しました。ではまた資料の準備ができたなら、ご連絡いただいて、
1:31:47	そのあとの提出、
1:31:50	等の手続き等についてまた相談させていただきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。
1:31:55	それでは、本日のヒアリングは終了したいと思いますので、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。